

西天狗～東天狗 山行報告書

- 【山 域】 八ヶ岳連邦
- 【コース】 唐沢鉱泉 → 西天狗 → 東天狗 → 天狗の奥庭 → 黒百合ヒュッテ → 唐沢鉱泉
- 【日 時】 前日発 (3/10. 土) ～3/11 (日) 日帰り
- 【天 候】 晴れ時々曇り
- 【参加者】 CL 鈴木憲二 鈴木愛子 (記録)
- 【行 程】 3/10 (土) 千葉 ⇒ 石和温泉スパランド内藤 (泊)
- 3/11 (日) スパランド内藤 5:00 ⇒ 唐沢鉱泉 6:55 登山開始 → 展望台 →
西天狗頂上 11:30 → 東天狗頂上 12:10 → 天狗の奥庭 → 黒百合ヒュッテ
→ 唐沢鉱泉 15:45 着 ⇒ 帰葉

【報 告】

3/11 (日) 晴れ時々曇り

しょっぱなからヒヤリハットを起こしてしまった私。

唐沢鉱泉の駐車した所は、前日、アイスバーン状の上に未明に雪が降って2～3センチ程、積もっていた様な感じであった。雪が凍っていないで柔らかかった。アイスバーン状の所と雪がついている所とあった。

車を止めた位置が平らではなく少しゆるい坂になっていて、運転席側が少し高く、助手席側が低くなっていた。

スパッツ、山用靴下、登山靴等を両手に持ち、車を止めた所から道路を渡った先の場所で準備をしようと、車の助手席側を歩き始めた途端に滑り、勢いよく転び腰とお尻を強く打ってしまった。それからというもの、ずーっと下山まで腰とお尻の痛みが続き、いつものペースで歩けず、計画予定時間より大分時間がかかってしまった。

後で分かったことだが、車の運転席側の方が歩きやすい感じであった。そちらを歩くべきであったと反省。自分では気を付けたつもりなのだが、危険察知度が足らなかった。

そのような状態の所を歩く時は、特に、周り全体をよく見て、靴を置く位置に気を付けてより危険の少ない所を歩かなければと反省した。

登山開始から10分位歩くと、アイスバーン状の道が10m位続いているのが見え、手前でアイゼンをつけて歩く。

ずーっとトレースのはっきりついているシラビソの樹林帯を歩き、第一展望台の手前の尾根に出ると、素晴らしい展望が待っていた。

八ヶ岳・南アルプスの山々が見え、(真っ青な空ではなかったのが残念であったが)、遠く中央・北アルプスも、はっきりではなくかすみがかっていたが見え、少しの間腰とお尻の痛みを忘れさせてくれた。

更に歩を進める。西天狗の山頂直下の急な登りが、腰とお尻の痛さも増しきつかった。その頃は風が強くなり、頬が冷たく、痛くなり目出し帽をかぶる。

西天狗頂上着 11:30。風が強いので、記念写真を撮り、早々に西天狗頂上を後にする。

更に歩を進め、東天狗へ。東天狗頂上着 12:10。風の強さが増してきて、記念写真を撮り、すぐ下山。予定では中山峠へ向かうコースであったが、私の腰とお尻の痛みを考えると、いったん西天狗方面へ下り、巻道を歩いて天狗の奥庭の方に出るコースの方が楽だろうとなり、そのコースに変更した。

分岐の所の巻道に入る手前でストックをしまいピッケルに変えた。巻道は道幅が狭く左側がきれいでいたので滑落しない様に慎重に歩いた。

天狗の奥庭を歩いているときは更に風が強くなり、よろけそうになったりした時もあった。突風

がきた時はピッケルで耐風姿勢をとり、突風がおさまるのを待ってから歩き始めた。

黒百合ヒュッテ前の急傾斜の雪が沢山ついている所は、慎重に慎重に、滑落しないように歩いた。

黒百合ヒュッテでアイゼンを外している人もいたが、私達は朝、アイスバーン状の所が数箇所、唐沢鉱泉の近くにあったので、コースは朝と違うがアイスバーン状の所があるかもしれないので、アイゼンを外さずに進む。

予想した通り唐沢鉱泉に近くなってきたら数か所アイスバーン状の所があり、アイゼンを着けておいて良かった。

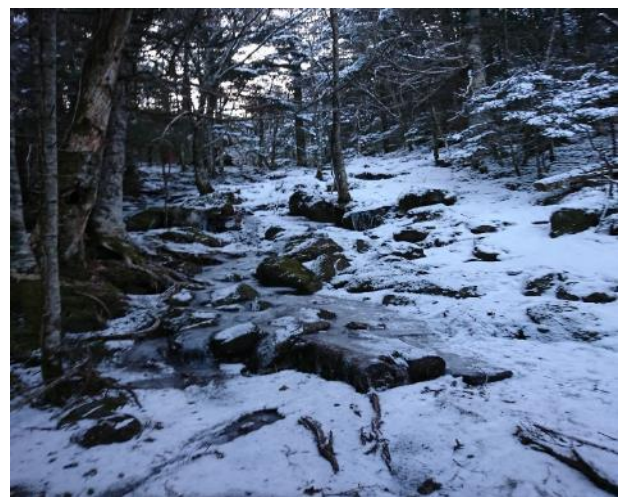
唐沢鉱泉着 15 : 45。登山終了。

○今回の登山を終えて

- ・登山開始前にアイスバーン状の上に雪が積もっていた所で転んで、腰とお尻を強く打ってしまい、登山を中止することも考えたが、30分位歩いてみて中止するか続行するか、決めようと歩き始める。歩くペースが遅いが行けそうということで、登山続行を決める。
登山を終えてみて、私達の予定時間より1時間15分多くかかってしまったが、冬の東天狗には何度も登った事があるのだが、登った事がない冬の西天狗に登れ、東天狗から唐沢鉱泉まで周回コースを歩けた事がとても嬉しい。腰とお尻の痛みと戦いながらの苦しい登山ではあったが……。
- ・歳もとってきたし……、よくよく転倒しないように気を付けなければ、その為にはトレーニングを頑張らねばと、改めて認識した登山であった。
- ・北八ヶ岳 天狗岳の計画は、最初、室（昌）さんの公募の計画でしたが、室さんが都合悪くなり、行けなくなったので、私達二人で行って来ました。室さん、またご一緒しましょう。



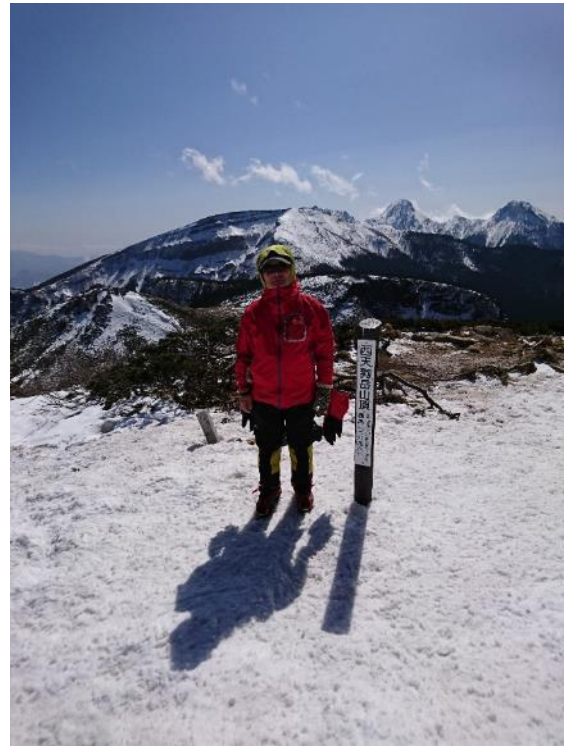
唐沢鉱泉前にて



アイスバーン状の登山道



西天狗頂上にて（お化けみたい！）



西天狗にて



東天狗頂上にて



東天狗頂上にて



西天狗から見た硫黄岳・赤岳・阿弥陀岳